



東高だより

2015 No.6

〒984-0832

仙台市若林区下飯田字高野東70番地

Tel 022-289-4140 Fax 022-289-4383

<http://higasi-h.myswan.ne.jp/>

「グローバルウィーク2015」特集 Vol. 1

今年度のグローバルウィーク（10/13（火）～10/16（金））も、さまざまなイベントが開催されました。

異文化理解座談会 10月14日～ASEAN各国の大学生との交流～

インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス、東ティモールの大学生総勢48名が来校しました。本校生の案内で、部活動の様子や校内施設などを見学してもらいました。その後、各国の学校の様子を話題に、本校生徒との座談会を行いました。



【参加した生徒の感想 1年男子】

今回の交流で、日本の良さを改めて知ることができました。また、自分の英語力を試す良い機会にもなりました。本校紹介のプレゼンの後の大学生からの質問は大変難しいものでしたが、外国から見た日本の良さを知ることができました。最後の会話の時間では、日本の教育制度や公立高校、私立高校について、たくさん質問を受けました。答えられなかった部分もあり、自分自身の語彙力の少なさを実感しましたが、その一方で通じた場面も多くあり自信に繋がりました。これからは日本と外国の違いを学んだ上でこのような交流のできるイベントに積極的に参加していきたいと思います。

異文化理解座談会 10月15日～フィリピンの国内事情～

フィリピンの国内事情について、同国出身者であるアイデリン・ロパン先生と、同国への渡航経験のある3年1組の砂澤さやかさんから、貧困などの現地事情についてお話を伺いながら、参加者は座談会形式で理解を深めました。チャンポラード（フィリピンで食されているチョコレート味の甘いおかゆ）の試食もしました。



【参加した生徒の感想 1年女子】

フィリピンの国内事情は、日本とは全然違うものでした。まずは貧困問題です。フィリピンの貧困は、貧困が貧困を拡大させています。学校にも行けず、働きにも行けず、その日その日をただ生き延びるために生活している姿が印象的でした。また、ゴミ問題も印象に残りました。捨てたゴミを燃やさないということに驚きました。どのように処理するのかと疑問に思いました。しかし、このような状況でもフィリピンは幸せな国と言われているのが不思議に思います。日本の方が経済力も技術力もあるのに、なぜ不満を言う人が多いのでしょうか。もっと日本と世界を見比べて、自分たちがすべきことを再確認しなければいけないと思いました。今回はこのような胸に響くお話を聞くことができ良かったです。ありがとうございました。